



平成23年度 鹿嶋市立平井中学校 第3学年通信 No.5 平成23年5月11日発行

♪ GW終了。

ゴールデンウィーク

G W も終わり、気がつけば5月も中旬です。5月といえば、「五月病」という言葉が知られています。これはどちらかという心の部分での病気で、新年度の4月には新しい環境への期待があり、やる気が出るものの、ゴールデンウィーク中に疲れが一気に噴き出し、長い休みの影響で学校や職場でのやる気がなくなったりするものです。

連休が明けて、しばらくは普通授業6時間の日が続きます。普段、5時間の火曜日なども、家庭訪問等でカットした授業の振替で、6時間になることがあります。ここで急がくとなり、「五月病」にならないようにしてほしいものです。

予防のためには気分転換をし、ストレスをためないよう心がけるのが良いとされています。気をつけましょう。

♪ 進路情報。

私立高校

前回の通信では「公立高校」について説明しましたが、今回は「私立高校」です。

私立高校は、「学校法人」という、企業のような団体が設立、運営している高校です。

必要経費のほとんどをその高校に通学する生徒から集めるため、公立高校に比べ、必要経費は高めです。ただし、**高校授業料無償化・就学支援金支給制度**のため、公立全日制高校同様、授業料は年間11万8800円軽減されることになっています（近隣の全日制私立高校で、純粋な授業料のみで19,800円～31,500円）。

また、公立高校に比べ、高校それぞれによる特色が、かなり鮮明です。

入学試験は公立高校に比べて**早い時期**に実施されます。

併願（必ずしもその高校を第一志望としない）という扱いで受験でき、合格したからといって、必ずその高校に入学しなければならないわけではありません。

鹿嶋市から通学可能な私立高校

清真学園高校〔鹿嶋市〕、鹿島学園高校〔鹿嶋市〕、千葉萌陽高校〔香取市・女子のみ〕、つくば開成高校（通信制のみ）〔鹿嶋市〕、

さて、今までのこのコーナーで、「全日制」とか「通信制」、「推薦入試」「一般入試」などといった語句を使いましたが、「意味がよくわからない」という人も少なくないかもしれません。次回以降、こうした語句についても細かく説明していきます。